

報道関係者各位

2023年12月13日

一般観戦者もプレーに参加！

第3回 KEIAI 杯車いすバスケットボール大会 関東エリアの5チームが白熱した戦いを展開！

ケイアイスター不動産株式会社（本社／埼玉県本庄市、代表取締役社長／塙 圭二、以下「当社」）は、2023年11月25日（土）に第3回 KEIAI 杯車いすバスケットボール大会（ケイアイカップ、以下「KEIAI 杯」）をカミケンシルクドーム（本庄総合公園体育館）で開催しました。当日は、「NO EXCUSE」「埼玉ライオンズ」「千葉ホークス」「神奈川 VANGUARDS」「COOLS」が参加し、日本代表選手も出場するなど、5チームがベストを尽くし白熱した試合となりました。



KEIAI 杯概要

KEIAI 杯は、パラスポーツをより身近に感じ、競技に興味を持ってもらうこと、パラスポーツの体験を通して障がいへの理解と選手たちとの交流を深めることを目的として 2020 年 1 月に第 1 回を開催し、今回は約 1 年ぶりの開催となりました。

一昨年開催された東京 2020 パラリンピック競技大会で車いすバスケットボールへの注目が高まったことを踏まえ、今回はより多くの方に興味を持っていただけるように、各チーム同士の対戦に加え、各チームからの代表者を選出してのオールスターマッチを開催しました。

また、一般の観戦者から車いすバスケットボールをやってみたい人を募り参加できるフリー体験会や、現役選手と一緒にプレーできる車いすバスケット 5on5 も同時に開催しました。

大会当日は各チームが全力でぶつかり合い、手に汗握る好ゲームが展開されると共に、一般観戦者も参加したイベントでは選手との貴重なふれあいの機会となり、和気あいあいとした雰囲気のなか大会を終えました。



閉会式には吉田信解市長が参列

大会当日の閉会式では、埼玉県本庄市の吉田 信解（よしだ しんげ）市長から各チーム関係者、運営スタッフに労いのお言葉をいただきました。



第3回 KEIAI 杯試合結果

<第1試合>

神奈川 VANGUARDS 66 — 22 COOLS

<第2試合>

千葉ホークス 46 — 34 埼玉ライオンズ

<第3試合>

神奈川 VANGUARDS 43 — 29 NO EXCUSE

<第4試合>

埼玉ライオンズ 45 — 41 COOLS

<第5試合>

千葉ホークス 47 — 42 NO EXCUSE



【スリーポインター賞】(今大会でスリーポイントを一番多く得点した選手)

COOLS #1 永田 裕幸 (ながた ひろゆき) 選手

神奈川 VANGUARDS #5 丸山 弘毅 (まるやま こうき) 選手

※同率1位

【ベストファイブ賞】(今大会で活躍した選手を当社が選定)

COOLS #1 永田 裕幸 (ながた ひろゆき) 選手

神奈川 VANGUARDS #7 古澤 拓也 (ふるさわ たくや) 選手

埼玉ライオンズ #10 北風 大雅 (きたかぜ たいが) 選手

千葉ホークス #14 池田 紘平 (いけだ こうへい) 選手

NO EXCUSE #91 橘 貴啓 (たちばな たかひろ) 選手

【MVP 賞】(会場のみなさんからの投票で決定)

神奈川 VANGUARDS #5 丸山 弘毅 (まるやま こうき) 選手

大盛況のうちに終了

第3回 KEIAI 杯は、昨年と比べ参加チームも増え、大盛況のうちに終了しました。当社は、KEIAI 杯をはじめ、各地でイベントや体験会を開催するなどパラスポーツの認知向上のための啓もう活動を今後も積極的に行ってまいります。



■ ケイアイチャレンジドアスリートチームとは

「日本一挑戦するアスリートチーム」を理念として、障がいを乗り越えるだけでなく、さらなる高みを目指してチャレンジを続けるパラアスリート集団として、2019年4月に「ケイアイチャレンジドアスリートチーム」を発足しました。

現在は、9名が所属しており「デフフットサル」、「デフサッカー」、「ろう者柔道」、「車いすバスケットボール」、「車いすバドミントン」の各競技で活躍しています。

トップアスリートとして高いレベルのトレーニングと競技を続けながら、社内研修の講師や商品開発に携わるほか、イベントや体験会を通してパラスポーツ認知向上のための啓もう活動を積極的に行っています。これまで、埼玉県本庄市を中心に県内外の企業や自治体、教育機関などと連携した体験会やパラスポーツの冠大会を開催し、延べ1,000名以上の方々にパラスポーツを体験していただきました。 公式サイト：<https://www.athlete.ki-group.co.jp/>



■ ケイアイスター不動産株式会社とは

「豊かで楽しく快適なくらしの創造」を経営理念に、「すべての人に持ち家を」をビジョンに掲げ、『高品質、だけど低価格なデザイン住宅』を提供しています。仕入れから販売までを一気通貫で行うリアル×テクノロジーの基盤である「KEIAIプラットフォーム」を構築。テクノロジーの積極的な導入とコンパクト戸建住宅による独自のビジネスモデルによって、国内分譲住宅市場シェアの拡大を図ります。今後も不動産業界のDXを牽引するリーディングカンパニーとして、価値ある分譲住宅を提供していきます。

事業エリアは、首都圏を中心に全国各地で戸建分譲事業を展開。年間7,176棟(土地含む)を販売(※)しています。2023年3月期の売上高は2,418億円(※)。一般社団法人日本木造分譲住宅協会の立上げに参加し、国産木材の利用を促進するなどESGにも力を入れています。(※グループ連結数値)

【会社概要】

社 名 ケイアイスター不動産株式会社（コード番号：3465 東証プライム市場）
代 表 代表取締役社長 塙 圭二
所 在 地 〒367-0035 埼玉県本庄市西富田 762-1
資 本 金 4,815 百万円（2023.10.1 現在）
設 立 1990 年 11 月
従業員数 2,463 名（連結 / 2023.4.1 現在）
U R L <https://ki-group.co.jp/>
事業内容 戸建分譲事業、注文住宅事業、総合不動産流通事業 ほか

【報道関係者からのお問合せ先】

ケイアイスター不動産株式会社 広報・IR 室 広報課
TEL：03-5299-7575 FAX：03-5299-7562 E-mail：press@ki-group.co.jp